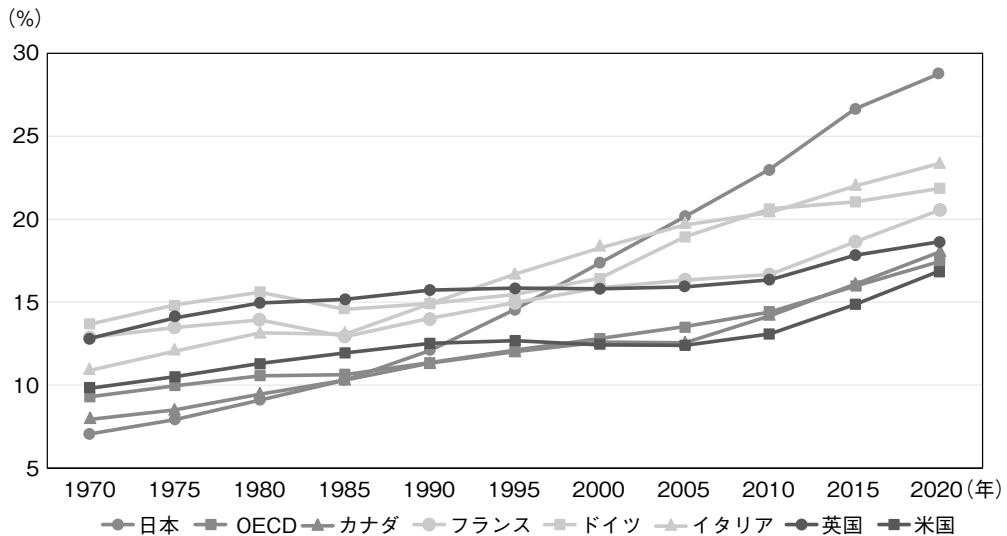


高齢者人口が総人口に占める割合 (1970~2020 年)



OECD は、各国の高齢者人口が総人口に占める割合を調査、公開している。それによると、高齢化は世界的なトレンドである。高齢化は特に先進国で進行してきたが、中でも日本の高齢化は飛び抜けている。グラフは、1970～2020 年にかけて、高齢者人口が総人口に占める割合の推移である。煩雑となることを避けるため、OECD 平均の他、日本を含む先進 7 カ国を示す。1980 年代まで、先進各国と比べても日本の高齢化率は低く保たれていたが、2000 年代から極めて急速に高齢化が進んでいることが見て取れる。日本の高齢化率は今後も高い水準を維持するものと予想されている。

OECD 「Elderly population(indicator) 2022」より作図